

4. パッケージ型建築技術支援

技術支援業務のパッケージ型とは

説明

市町村の **公共建築物等に係る様々な技術支援** を、予定した委託料の範囲で
(物件ごとの契約ではなく) **パッケージとしてまとめて行う業務**

イメージ

前年度 : 物件ごとに支援が必要な業務の **委託料を一括予算計上** します。

当年度 : 予定した業務や、当年度 **緊急に必要となった業務** を公社で実施します。

→ 委託料に変更があれば、契約変更で **精算処理** が可能です。

技術支援業務の内容

- 1) **事業の計画段階の支援業務**
 - ・ **事業計画作成支援** : 新築、改修及びリニューアル等の調査、計画等
 - ・ **事業予算作成支援** : 上記計画の予算額の算出等 (国の補助制度の活用支援)
【→ 予算概算額が把握できず、どこに頼むか悩んでいる業務です。】
- 2) **設計段階の支援業務**
 - ・ **設計者選定支援** : 設計プロポーザル等の資料作成、審査の支援
 - ・ **設計監督支援** : 監督員と設計者が行う打合せ等の技術支援
 - ・ **設計図書の審査支援等**
- 3) **発注、工事段階の支援業務**
 - ・ **工事発注支援** : 単価入替、単価チェック
 - ・ **工事監督支援** : 監督員と施工者が行う打合せ等の技術支援
 - ・ **各種検査支援** : 中間、竣工検査時等の技術支援、会計検査の立会い
- 4) **設計業務**
 - ・ **維持、改修及びリニューアル等の実施設計業務**
- 5) **工事監理業務**
 - ・ **発注された維持・改修工事等の工事監理業務**
- 6) **その他**
 - ・ **建築物の定期報告等**